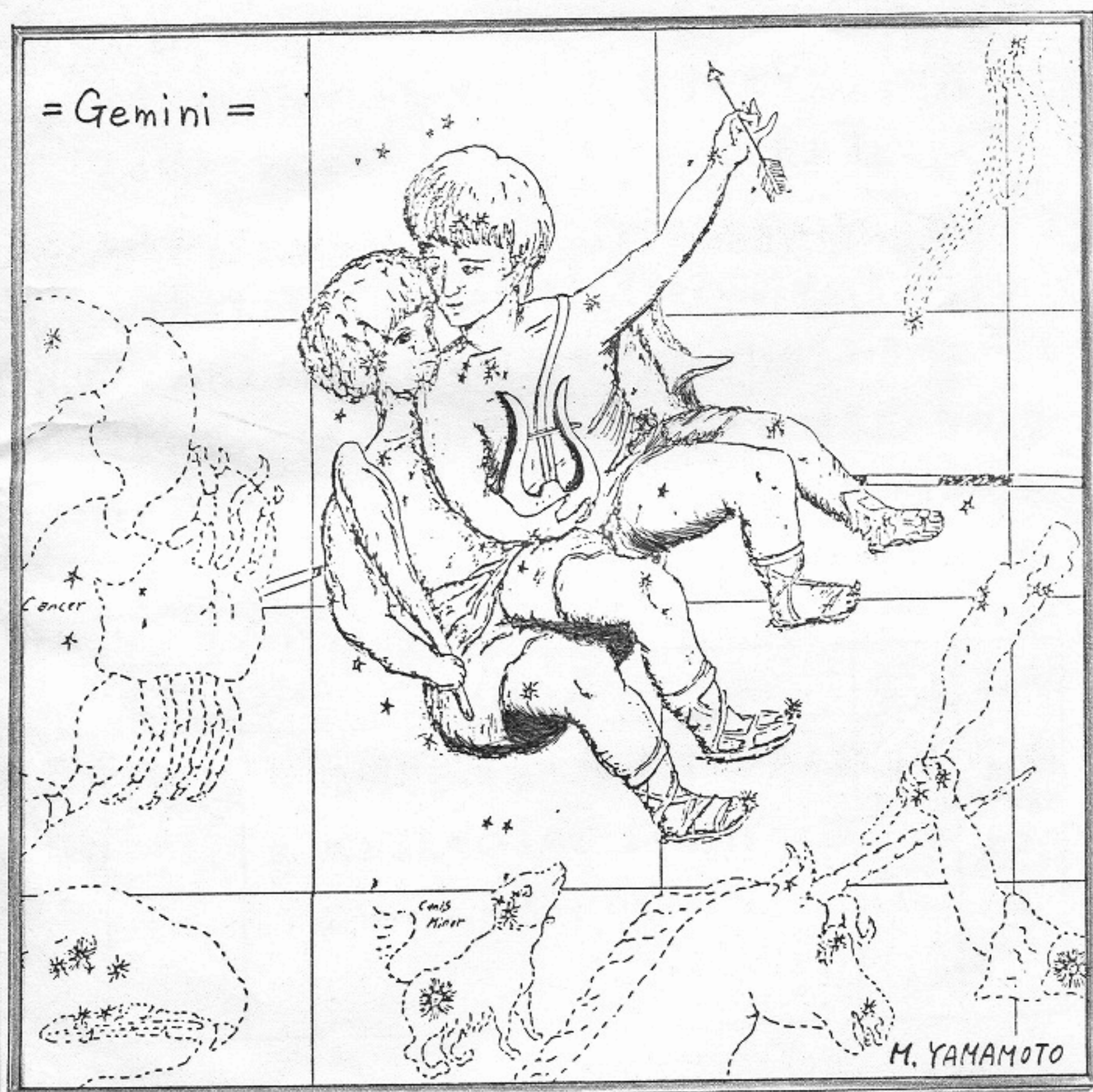


佐賀天文

1984年 No. 3



観測地情報佐賀 修正編

雑誌スカイウォッチャーの昨年12号において観測地情報を当会より提供しましたが、この空の暗黒度の表わし方について色々問題がありまして、空のどの方向を見ても同じ条件ではないところも多いと思います。(又その同じ場所でも空の気象的な影響も考えねばならないと思います。) 例えば北を見たら、かなり暗いけれども南天に近づくにしたら光害の影響がでてくるといった時、その場所の南北のちがいを一緒になして平均して表わすといった方法も考えられます。

けれども、それでは、具体的にいてその平均的空が全体の様な感じをあたえてしまうので、そのような場所では、例えば、A-Bのごとく幅をもって表わした方がよいと思いますので、この方法で、暗黒度の表わし方を一部に取り入れ直した。それから、その後、情報のはいった場所も取り入れて作り直した。(暗黒度A—とても暗やみ、B—一般向き、C—それほどでもないが手近。)

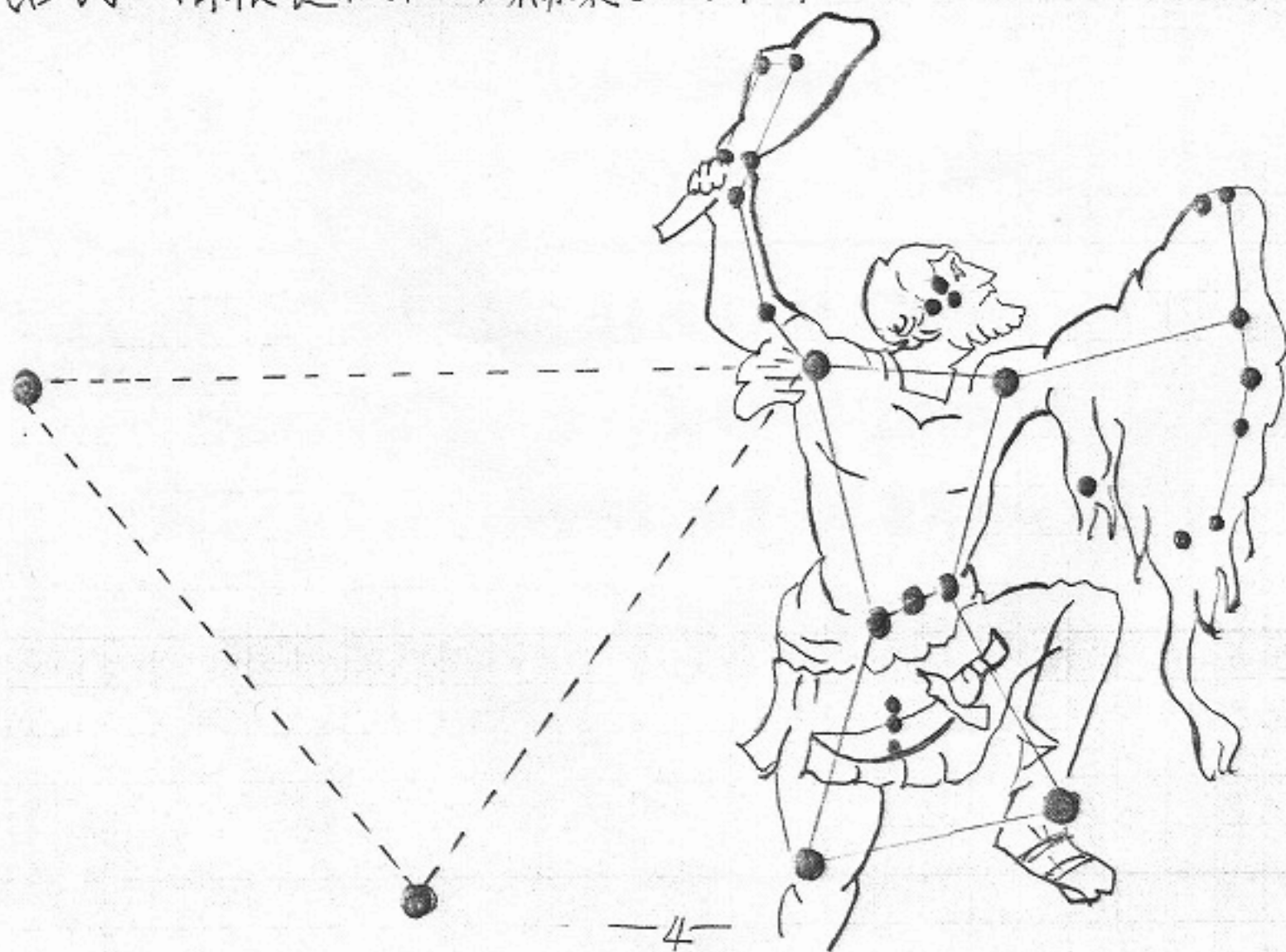
場所 (地名)	暗黒度	備考	交通	その他
七曲峠	B	福岡県との県境にあって、すりばらの底状をなしているので、わりに、まわりの光害をそれによって防いでいる。	西鉄 あやば宮 で下車 北へ	九州 自然道が 通っている

場所	暗黒度	備考	交通	その他
日ノ隈 山 付近	C	山頂まで車で行けますが、山頂は、テレビアンテナや桜の木で視界が悪い。ただし南の視野が開けているので南限の星を見るのには通している。	市営バス 日隈下車	・オリエン テーリング もできます。
金立町 自然公園	B-C	手軽に行けて、公園やキャンプ設備などがある。広場の南端に近づきすぎると佐賀市の光が入る。北側には山があるが、広場の中心から北極星が見える。	・川又保 行き 正現神社 前下車 1.5km	・商店の 神様 正現神社 や古墳が ある。
大和町 運動広場	B-C	南の方に佐賀市があるので、光害があるが、幸いに広場のすみには林があるので、この林によってある程度防げるので、まあまあ見える。	・昭和バス	・便所設 備あり
北山ダム 付近	A-B -C	各所広場があり、自由に観測場所が選べる。北から北東にかけて福岡市の光が影響し、ダムの水面からも影響あり。近くに21世紀果民の森がある。	・昭和バス 北山ダム 行きのバス あり	・季節的 にダムの 水量変化 注意！

場所	暗黒度	備考	交通	その他
小城 清水	B	清水の駐車場から南は見えるが北は、 すぐに山になっているので、方向により場所 を一带より中腹位の造成地が良いかも しれない。	昭和バス で清水 にて下車	清水の 鯉のめい が有名
国造 搦	B-C	付近に障害物がほとんどなく、空が全体 的に望めるが、北側は佐賀市の光と 対岸に福岡県の光が入る。 季節により海の影響があるので注意！	大井道線 戸里行 野村バ 停へ	数年後 には、空 を建設 する予定
大詫間	B-C	ソフトグラウンド場付近、新田大橋の 下一帯は視野が広い。筑後川岸の 北側は、大川市の光が気になるが南は 有明海に近いためバツグン！	市営バス 大詫間線 の大詫 で下車	海の高 流の影 響あり
巖木 作礼山	A	キャンプ場が近くにあるが光害は少ない。 車で山頂近くの駐車場まで行ける。山頂近 くにはお宮、山小屋が、また北西におりると “見かえりの滝”がある。	巖木駅 下車6~7km 登山で！	作礼山 の標高 887.1m

場所(地名)	暗黒度	備考	交通	その他
多又市 鬼の鼻山	A-B	天山の方で工事があっているの、その光が少し気になる。ふもとの大町や多又の光が広場の端に行くと影響する。キャンプ場や広場、駐車場、トイレ等あり!	大町駅下車、山頂まで車が便利	車で行くなら、多又側の道が良い。 ・便所設備あり
とんぼーざん 十所山	A	山頂は、広い草原で視界良好。巨石などがあり、ふもとの虹の松原がキレイ! 佐賀からも福岡からも遠いのでキャンプする予定で行った方がよい。	淡路駅下車5km、白木山頂近く。	車なら白木峠まで行くとすぐ山頂

{ 以上は、川瀬・花島・古賀・園田・野田・山本(アイウエオ順) 各氏の情報提供により編集しました。 }



私の観望地

唐津支部 松崎 猛

ここは、東松浦半島の最北端に位置し、三方を玄海灘など海に囲まれ、観光地としても西九州国際観光ルートに指定された、セツ釜波戸岬海中展望塔、立神岩などがあり、夜、星を眺める外、昼間、観光地めぐりとしても皆様にすすめられる所です。

さて、天文ファンにとって望まれる“観望地”としては……？という期待があるでしょう。それも僕の保障付きです。場所は、唐津市上場で少々高い丘になっていて、全天360°、視野を妨げる物体並べに山もなく、少々車は通るが、近辺に於いて光害源となる程の都市もなく、なかなかBestな観望地です。

そこで、我々唐津星の会では、いったい何等星まで見えるだろうかと調べたところ、視力2.0の人では5等星100%、6等星が88.9%、7等星も30.5%それぞれ確認しています。ちなみに視力1.2の人では順に100%・50%・10.8%の確認がデータにのこっています。(テストは、オーソドックスなペガサス座の四辺形内の星が何個見えたかスケッチさせ、そのスケッチの星の位置と、中野星図の星の位置がほぼ正確にあっているのだけを記録しました。)

透明度は、バツグンです。ただ海沿いの為、得意の冷たい風が吹き常にシーイングが悪く、月に4~6日ぐらいしか無風の時はありま

せんで、いまいらこれだけが残念でR。

交通手段としては、国鉄が中途半端で作業が終わって通っていない為、どうしてもマイカーか昭和バスににのしかありません。昭和バスを使用するならば「湊至由 呼子」「セツ釜」「湊至由 セツ釜」行のいずれかのバスに乗り、約40分ゆられて、「屋形石」というバス停で下車し、そこからバスの通った道を歩いて3分程戻れば、向かって右側に上場農道の入口があります。ズバリそのへんです。別にトイレ・休憩所・テント村があるわけではないので、その上場農道付近ならどこでも観望地です。テントを持参するなり車で寝れるつわ者諸君であれば、絶好の観望地です。

“松崎さんからの伝言”

以下は、佐賀天文協会（唐津支部 ～ オレゴン支部）のふ下さんの住所です。 たいには、Air Mail を出してやって下さい。

Masato Yamashita
% Oki Nursery
P.O. Box 115
Aurora Oregon 97002
U.S.A.

オレゴン

第5回 アストロプラザを回想して

古賀 利率

プラザを終えてもう半年が過ぎようとしている今、改めて思い出して見ると何だか夢のような気がするこの頃である。

そこで今後この様な会合を開く時の為のおぼえがきという意味をかねて、色々書いてみた。

まず、プラザの開催を佐賀ですと決まった数ヶ月前後から「青年の家」で会場の選定から始まり、そして会場が鬼の鼻山と決まると借りに園田さんに行ってもらったり、周辺の調査に出かけて行ったりした。その頃、私の一身上の大事が起こってしまい、会員の皆様に迷惑をかけた。又、期日の設定に气象台に晴天の多い日を調査に行ってもらったのを参考に、月の出なども考えて話し合いをした結果、8月4、5、6日と決定した。然し、それでも台風や大雨などの異常気象の多いこの頃である。それで、ふもとの大町町小学校の講堂をそのような場合のみという条件で貸してもらった事にした。学校側は、気持よく了解してもらってうれしかった。

期日が近づくにつれポスターやパンフレット作りや各方面への発送。それにプラザの会場にかかげる会旗を作ってもらったりで、会員の皆様には大変頑張ってもらった。その様にして多忙な日が流れていった。然し用意は整っていったものの、前回の大会のプラザのような大雨にににされると参加者が会員数の少ない佐

賀にとっては もろに影響するのではないかと大変心配であったが
おかげでその日は 晴天に恵まれ大変ラッキーであった。

いよいよその当日がきた。まず先発隊が出発して会場作りをして
もらった。ここは、水道はあるけれども飲み水としては通さないと
いうことで大きなタンクを持って行ってもらって、ふもとより水を運び上げ
てもらったり案内のポスターを貼ったり、テントを張りめぐらしたりして、
炎天下に大変御苦勞をかけた。

タンクの水では、もの足りない参加者の為にアイス・キャンデーの製
造機を持ちこんで実費販売をしてもらったりした。

この様にして、準備が整ってきた頃から参加者がぞくぞくと山に
登ってきて、受け付け係の担当は、朝早くから大変であったが、のべ
100名をこえる参加者があり、賑やかに暮を上げることができた。

そして、その夜は 各々の場所に陣どって、観望や天体写真をとった
りして、すごしたが空の状態は、晴れてはいたが、それほどではな
かった。

会場に持ち込まれた30cmのドブソニアンは、人気があるよ
うであった。そして星空の下での談話は、どこも夜遅くまで賑わっ
ていた。(この辺は、体育館の中より星空を眺めているの方が気分満点?)
翌日は、もし暑い日が続いたと思っていたが、午後から夕立とな
りドシャブリの中に雷明が轟きふの中の全員ふるえあがった。私
などは、この時車の中にいたが、至近距離に落雷した時は、車の中

の雷の光で一瞬隣りの車に落ちたのかと思った。一方会場の方は、ヒ雷針のあるロビーにひなんしていたので、無事で何よりであつた。ヒ雷針がニヶ所おいてあつたので大変心強いものとなつた。

雷雲が遠ざかっていくにしたがつて星々が見えてきた。その頃より自慢大会が始まつた。まず山口県の見玉さんのライト・シュミットによる写真装置がひろうされ、研究発表や自作の望遠鏡など翌日までして10点の発表があつた。いずれも立派な作品や機具であつたが、松本さんの水素増感により天体写真は、その感力がはっきりされその効果を再認識した。会場は、山の上にもかかわらず蚊の多いところであつた。

夏休みを利用して今後会合する時は、やはり蚊の対策を十分に考えておく必要がある。しかし、テントの中は、防虫糸網がしてあつたので充分なわつたと思う。テントを持参した人が多かったが、車の中で寝たりした人があると聞いて、気の毒をしたと思っている。これは、体育館で寝こむよりは、蚊の心配のないテントがよいし、大地に身をのびして安眠をとれば、疲れもとれると思つたのだが残念であつた。

三日目は、前述の通り発表しきれなかつた流星の研究発表 etc. として最後の行事に移つた。まずボラロイド・フィルターや水素増成装置の不用品を希望者でジャンケンで選び次に昨日の発表者の中から最優秀者の決定となつたが、いずれも立派なものばかりで決めがたく色々話し合つた結果長崎の野口君のポタ赤に決定し、ビクセン賞として7×50の双眼鏡を手

えた。私自身は三位ぐらいまで、賞を出せばよいと思っていたが皆さん熱心にやられているのを見ると発表者全員にという事になり、おかげで賞品が不足し、にわかにセトものを分解して急増したりしたので、あまりたいしたものかやられなからに方々は、「気持だけ」という事で、許してもらいたい。次に最大の賞品であるミサール製の一番新製 65mm 屈折をどうするかである。色々意見もあったが、これは発表者ばかりでなく、参加者全員に資格者になってもらい抽選により「プラザの記念スタンプ」がめったに人に決定した。

一番ラッキーな人は、福岡県の酒井さんが望遠鏡の所持者になった。その後、大分県プラザから引きつづいていた。プラザの旗を下し次の開催地の広島から参加してくれた永谷さんに伝達した。その後全員で記念写真をとり、ここは無事終了した。

最後に今プラザについて色々回想してみると、この他にも色々あったと思うが、とにかくとどこうりなくすんだことは、会員の協力と多久市や望遠鏡メーカーはじめとした援助があつてのことであるが、内部的にあまりこのプラザの件について強く言わない方がよい人もいたのも事実である。

以上をもって終わるが、終了するまで頑張つて下さった皆さん本当に御苦労さまでした。

星座の学名とその略符号 (No.1)

園田正樹

1. 序文

小生、天文歴は約20年と長い割にはこれといった専門分野がなく、全くなさけない状態であります。そこで佐賀天文協会に入会以来「自分は変光星観測をしたい。」という決意表明だけはし続けたのですが、実際の観測はただ変光星をやっと見つけた(もちろん有名な変光星を星図をたよりにして)というだけ.... そうなんです。変光星観測とは定期観測をしなければならぬ、つまり私の場合実質観測はゼロなのです。

今回、佐賀天文協会会誌第3号へ何か原稿を書けということですので一応、専門分野は変光星と宣言してしまった立場上、変光星について書かなければならないのですが、実質観測が前述の通り「ゼロ」ですので別の題材を捜した結果が今回の表題です。

天文ガイドに「変光星近況」というコーナーがありますが、その中に R CrB とか U Gem とか SS Cyg といった記号がやたらとでて来ます。このうち、CrB, Gem, Cyg が問題の星座略符号です。これらの略符号は変光星観測記録や変光星図はもちろん、流星用星図にも使用されて万国共通ですので憶えておくと思ひます。ちなみに R CrB とはかんむり座 R 星, U Gem はふたご座の U 星, SS Cyg ははくちょう座 SS 星のことです。

2 星座の数について

全天を現在 88 の星座に分割していることは御存知のことと思ひます。このうち日本本土から見えない 14 星座を

表1 日本から見えない14星座

除くと 74 星座となります。もっとも佐賀からですと理論上は赤緯 -57° 位まで見えますので表1ので挙げた星座のうち「かじき」「レ4クル」「みなみじゅうじ」「インデアン」等の一部は見る事ができます。しかしながら南

レ4クル	かじき	テーブル山
とびうお	カメレオン	みなみじゅうじ
はえ	コンパス	みなみのさんかく
ふうちょう	くじゃく	はちぶんぎ
インデアン	みずへび	

天に低高度である為に実際に変光星観測あるいは流星観測をこれら星座のテリトリーで行う事はまずないと勝手(佐賀天文協会ではあまり使用しない方がいい)に判断してこれら14星座の説明は割愛させていただきます。

逆に日本から見える星座でも「がが」「りゅうこつ」「とけい」「さいだん」「ケンタウルス」のように一部が地平線下に隠れて見えない星座もあります。佐賀から見える南限の星座は何か、といったテーマも観望派の小生にピッタシかもしれません。いずれ発表する題材がない場合に付焼刃的観測をしたいと思ひます。乞御期待!

3. 略符号 覚え方別の星座分類

略符号の説明の前に学名について述べてみたいと思います。学名と略符号の一覧表は天文年鑑や天文観測年表に掲載されています。まず日本語ですが、表記は平仮名か片仮名です。一般的には、たとえば動植物学では片仮名表記ですが、天文では原音読みの星座名たとえばオリオン座などが片仮名表記で、それ以外は平仮名表記です。

問題は横文字の学名ですが、これはなんとラテン語なのです。ラテン語は今では会話として使われていませんが、学術語として今でも多用されています。ラテン語の発音はまずローマ字と同じと思っていいと思います。日本で片仮名表記の星座名はラテン語発音になっています。

最近では国際化時代とやらで外国の方との交流も盛んで、現に佐賀天文協会の有力メンバーの山下君はアメリカに留学しています。また外国からの天文雑誌も多数輸入されているようですが、外国といえばほとんどアメリカです。ところでアメリカの有名な天文雑誌「SKY and TELESCOPE」の星図を見てみると、星座名はラテン語のまま表記してあります。ところがこのラテン語をアメリカ人達は強引にアメリカ式発音で読むのです。たとえば「ヘルクレス座」がアメリカ式発音では「ハーキュリーズ座」と全く似ても似つかない星座発音になってしまうのです。ついでながら英語で星座名を使う時は必ず定冠詞のtheを付けて頭文字は大文字で、星座名が複数単語から成る場合、たとえば大犬座は「the Canis Major」のように後の単語の頭文字も大文字とします。さらにややこしいことには英語にはラテン語を英語翻訳した星座名も存在するらしいのです。たとえば前出の大犬座は「the Great Dog」となります。しかしながら各単語を大文字で書く原則はそのままのようです。よってできるだけ英語翻訳星座名も調べたいと思います。

いよいよ表題の分類ですが、私は下記の四つのグループに分けて憶えたいと思います。

(1) カタカナ星座 … (誰でも憶えられる。)

前述のごとく片仮名表記の星座はラテン語の発音そのままと考えてよいので発音の通りローマ字で表記してスペリングの先頭から3文字までが略語となっています。このグループは9星座あります。

(例) Andromeda → And

(2) 意味あり星座 … (ちょっと頭をひねれば憶えられる。)

日本語での星座名からラテン語を連想して略語を憶えるタイプ。

(例) はちぶんぎ座(八分儀座) → “八”に注目する → 英語でタコ(8本足の方)はoctopus → ラテン語でoctは“8”を表わす → はちぶんぎ

座の学名は Octans → 略語は Oct このグループは 32 星座

(3) こじつけ星座 …… (とにかくダジャレ連想で憶えてみよう。)

(例) かじき座 → かじきといえばマクロ → マクロ → マックロ → マックロは佐賀弁で熱中していること → 熱中といえば麻雀 → 麻雀の中でも特に熱くなるのはドラ牌 → うっかりしてドラ牌を捨てると「ウーピン ドラドー!」との批難の声 → この「ドラドー」をローマ字に直すと → Dorado → 略語は Dor
佐賀県人で麻雀を知っている人しか憶えられない オソマツ連想でした。

(4) 難解星座 …… (とにかく丸暗記しか手がない。)

以上 4 つのグループに分けましたが、紙面の都合もあり、今回は (1) のカタカナ星座と (2) の意味あり星座についてのみ説明を行ない、残りの (3) (4) は念のため第 4 号に発表したいと思います。(本当はまだ下調べができてないのでアリス。)

4. カタカナ星座と略符号

表2 カタカナ星座と略符号

	日本名	略符号	学名 (発音記号は米式発音)
And, Cas, Cen, Cep, Eri, Peg, Per は表2のごとくで特に説明はいたらないと思います。 (Her) アメリカの地对空ミサイルの名前に Niki Hercules (ナイキ・ハーキュリーズ) というのがあります。Niki とはギリシャ神話勝利の女神とのことでヘルクレスとヘパで強そうなミサイルですが20年以上も前の旧式だそうです。 (Ori) オリオン座もアメリカ式発音ではオライオンとなり、例のロッキード事件で有名になった P3C-対潜哨戒機の愛称でも知られています。 ついてながらアメリカ軍は天体の名が好きで兵器の名に使っています。(困ったもんだ) Constellation (星座) → 原子力空母の名 Galaxy (銀河) → C5A 戦略大型輸送機 Polaris (北極星) → 核ミサイル装備潜水艦 Neptune (海王星) → P2-対潜哨戒機	アンドロメダ	And	<u>Andromeda</u> [ændrɒˈmɪdə] (アンドロミダ)
	カシオペア	Cas	<u>Cassiopeia</u> [kæsiəˈpiːə] (カシオピーア)
	ケンタウルス	Cen	<u>Centaurus</u> [sentɔːˈrəs] (セントーラス)
	ケフェウス	Cep	<u>Cepheus</u> [siːˈfjuːs] (シーフェース)
	エリダヌス	Eri	<u>Eridanus</u> [ɪrɪˈdənəs] (イリダナス)
	ヘルクレス	Her	<u>Hercules</u> [hɜːrkjuliːz] (ハーキュリーズ)
	オリオン	Ori	<u>Orion</u> [əˈraɪən] (オライオン)
	ペガサス	Peg	<u>Pegasus</u> [ˈpegəsəs] (ペガサス)
	ペルセウス	Per	<u>Perseus</u> [ˈpɜːsjuːs] (パーシェース)

5. 意味あり星座

表3-1 意味あり星座と略符号

日本名	略符号	学名 (発音記号は米式発音)	英語翻訳星座名 (英通称)
みずがめ 水瓶	Aqr	<u>A</u> quarius (アクウエリウス) [əkwɛəriəs]	the Water Bearer [bɛərə]
やぎ 山羊	Cap	<u>C</u> apricornus (カプリコーナス) [kæprɪkəˈnəs]	the Goat [gout]
りゅうこつ 竜骨	Car	<u>C</u> arina (カライナ) [kəraɪnə]	
おおいぬ 大犬	CMa	<u>C</u> anis <u>M</u> ajor (ケイニス・メイジャー) [keɪnɪs] [meɪdʒər]	the Great Dog
こいぬ 小犬	CMi	<u>C</u> anis <u>M</u> inor (ケイニス・マイナー) [maɪnər]	the Little [Lesser] Dog
かに 蟹	Cnc	<u>C</u> ancer (キャンサー) [kænsər]	the Crab [kræb]
かみのけ 髪	Com	<u>C</u> oma Berenices (コマ・ベリナイス) [kəʊmə bɛrɪnaɪsɪz]	the Berenice's Hair
みなみのかんむり 南冠	CrA	<u>C</u> orona <u>A</u> ustralis (コウナ・オーストラリス) [kəʊnə ɔːstreɪlɪs]	the Southern Crown [^]
かんむり 冠	CrB	<u>C</u> orona <u>B</u> orealis (コウナ・ボレイリス) [kəʊnə bɔːreɪlɪs]	the Northern Crown [ɔː]
りゅうけん 獵犬	CVn	<u>C</u> anes <u>V</u> enatici (ケニス・ヴェナチ) [keɪnɪs] [vɪːnætɪsɪ]	
いるか 海豚	Del	<u>D</u> elphinus (デルファインス) [dɛlfəɪnəs]	the Dolphin [ɔː]
りゅう 竜	Dra	<u>D</u> raco (ドレイコウ) [dreɪkou]	the Dragon [æ]
ふたご 双子	Gem	<u>G</u> emini (ジミニ) [ɡɛmɪni]	the Twins
とけい 時計	Hor	<u>H</u> orologium (ホロジウム) [hɔːlədʒɪəm]	
うみへび 海蛇	Hya	<u>H</u> ydra (ハイドラ) [haɪdrə]	
しし 獅子	Leo	<u>L</u> eo (リーオウ) [liː(ɔ)u]	the Lion
てんびん 天秤	Lib	<u>L</u> ibra (ライブラ) [laɪbrə]	the Balance
こじし 小獅子	LMi	<u>L</u> eo <u>M</u> inor (リーオウ・マイナー) [liː(ɔ)u] [maɪnər]	the Little [Lesser] Lion

表3-2 意味あり星座と略符号

日本名	略符号	学名 (発音記号は米式発音)	英語翻訳星座名(英通称)
けんびきょう 顕微鏡	Mic	<u>Microscopium</u> (マイクロスコピーム) [maɪkrəskəʊpiəm]	the Microscope
いっかくじゅう 一角獣	Mon	<u>Monoceros</u> (モノシアロウス) [mɒnəsɪərəʊs]	the Unicorn [juːnikɔːrn]
じょうぎ 定規	Nor	<u>Norma</u> (ノーマ) [nɔːmə]	
ほうおう 鳳凰	Phe	<u>Phoenix</u> (フィーニックス) [fiːniks]	
かか 画架	Pic	<u>Pictor</u> (ピクター) [pɪktə]	
みなみのうお 南魚	PsA	<u>Pisces Austrinus</u> (ピシズ・オーストリナス) [ˈpiːsiːz][ɔːstrɪnəs]	
うお 魚	Psc	<u>Pisces</u> (ピシズ) [ˈpiːsiːz]	the Fishes
さそり 蠍	Sco	<u>Scorpius</u> (スコピウス) [skɔːpiəs]	the Scorpion [skɔːpijən]
ろくぶんぎ 六分儀	Sex	<u>Sextans</u> (セクスタンス) [ˈseks.tənz]	the Sextant [ˈseks.tənt]
ぼうえんきょう 望遠鏡	Te1	<u>Telescopium</u> (テリスコウピウム) [telɪskəʊpiəm]	the Telescope (i)
さんかく 三角	Tri	<u>Triangulum</u> (トライアングulum) [traɪæŋɡjʊləm]	the Triangle
おおぐま 大熊	UMa	<u>Ursa Major</u> (ウーサ・メイジャー) [ɔːsə][meɪdʒər]	the Great Bear
こぐま 小熊	UMi	<u>Ursa Minor</u> (ウーサ・マイナー) [ɔːsə][maɪnər]	the Little Bear
おとめ 乙女	Vir	<u>Virgo</u> (ヴァーゴウ) [vɜːɡou]	the Virgin

※.ラテン語では形容詞が名詞の後に来ます。

・名詞が複数になると後の形容詞が語尾変化します。

6. 意味あり星座の解説

- Aqr : ラテン語で "agua" は水を表わす語です。テレビCMで石坂浩二で「アクア・チェック」とバカなことを言っているアレです。15年程以前アメリカで大ヒットしたミュージカル「ヘア」の主題歌「輝く星座」のアメリカでの呼び名は「Aquarius」だったことを覚えている方も多いかと思います。英語通称の「the Water Bearer」とは「水指し番の少年」という意味です。
- Cap : これも15年程前のロックグループで「カプリコン」というのがあったようですが。
- Car : 「カライナ」では何の事かわかりませんがラテン語読みすると「カーリーナ」。そうです最近、通算150万台を超えたトヨタの車名と同じです。でもなぜ車の名が「竜骨」なの？
- CMa} Canis はラテン語で犬の意味、Majorは「大きい」の意味、野球の大リーグは「major
CMi} league」というように使います。逆にMinorは「小さい」の意味。犬から Canis を連想す
- Cnc : 英語で cancer は蟹の意味の他に病気の「ガン」の意味もあります。
- Com : 日本名は単に「かみわけ」ですが学名では 髪 of Coma の後に Berenice が付きます。伝説のペレニケ(ラテン語読み)の髪という意味になります。又、Comaの意味は他に彗星の核の周囲の星雪状の物を指します。それからレンズの収差の「コマ収差」のコマでもあります。
- CrA} Corona は日食の時見られるコロナも意味しますが、本来は宝冠の意味。これも
CrB} トヨタの車名でもあります。不思議な事にトヨタさんは宝冠の英語名 Crown の名を冠した車も販売しています。ところで Australis とはラテン語で「南」を意味する形容詞。日産の車名 Auster は「南風」を指し、Australia (オーストラリア) も Australis から変化したものと思います。また Borealis は「北」を意味する形容詞で、普通 私達がなじみのある「かんむり座」は北天にありますから Corona Borealis → CrB となります。
- CVn : Venatici は「獵」を意味する形容詞らしい。また犬を意味するラテン語が「おいぬ座」「こいぬ座」の Canis から Canes に変わっていますが、多分 Canes は複数形なのだと思う。なぜなら「りょうけん座」は「うしかい座」に連れられた2匹の犬だから。
- Del : 「いるか」を英語で「Dolphin」というのはよく御存知のことと思います。これもラテン語の「Delphinus」から転化したものです。
- Dra : ラテン語の「Draco」が転化して英語の「Dragon」になりました。「燃えよ！ドレイコウ」
- Gem : アメリカの2人乗り宇宙船 ジェミニ号で有名です。
- Hor : ラテン語の「horo」は英語の「hour」を表すようです。英語の「horoscope」(12天宮図)も類似語と思います。
- Hyd : 伝説では九つの頭を持った水へびですが、どういう訳か「うみへび座」なのです。もっとも明治時代には「九頭竜座」と訳したものもあったそうです。また動物学上のヒドラは再生力が強いので伝説上の名を後世になって命名したのではないかと思います。著者の勝手(未使用はまた!)な想像ですが Hydra とはラテン語で「水」を表わす「Hydro」と「竜」を表わす「Draco」の合成語、つまり「水竜」ではないでしょうか。

- Leo : 西武ライオンズを“レオ軍団”と呼ぶ例の奴です。ただし米式発音は「リーオウ」です。
- Lib : 西欧でよく重量をポンドで表わすことがあります。英国ではポンドを略号を使って LB, 普通は筆記体で *lb* と書きます。また通貨のポンドも略号は L の大文字に横に 2 本線を入れて *£* と表わします。これらはすべて重量を計る天秤のラテン語、つまり *libra* の l と b を使っているのです。
- LMi : Leo に“小さい”を表わす形容詞 “Minor” を付けただけです。
- Mic : ラテン語の “Microscopium” が転化して英語の “Microscope” になりました。
- Mon : ラテン語で “mono” とは “一つの” という接頭語です。ですから単語後半の *ceros* は多分 “角” を表わす語ではないかと思ひます。^{英語} *monorail* (モノレール) は一本軌道のことですから覚えやすいと思ひます。
- Nor : “Norma” をラテン語読みすると “ノルマ” つまり仕事の規定量を日本語では指すようですが、本来は規準、標準を表わします。これから定規を連想することかできます。ついてながら英語の “normal” (ノーマル) も *norma* から派生しています。
- Phe : 不死鳥, フェニックスのことです。
- Pic : ラテン語で絵のことを “pictur” 英語で “picture” この辺から連想して下さい。
- PsA } : 英語の “fish” はラテン語の “piscis” から転化したものです。ただし「うお座」
Psc } : は 2 匹の魚が描れていますから “Pisces” と複数になります。なお「みなみのうお座」は南を意味する形容詞 “Austrinus” が付きます。
- Sco : 英語の “scorpion” はラテン語の “scorpius” から転化したものです。プロレスファンならおなじみの必殺「スコピオン・デス・ロック」→「さそり固め」で覚えましょう。
- Sex : なんとラテン語では “Six” のことを “sex” というのです。その証拠に英語でも六角形のことを “sexangle” と書くのです。間違っても「性的視点」などと訳さないこと。
- Tel : 英語の “telescope” はラテン語の “telescopium” からの転化したものです。英語発音の場合、(テレスコープ) は間違いで (テリスコープ) が正しいのです。
- Tri : 英語の “triangle” はラテン語の “triangulum” から転化したもの。楽器のトライアングルで連想して下さい。
- UMa } : ラテン語で熊のことを “ursa” と書きますのでこれだけを強引に覚えて、あと
UMi } : は「おおいぬ」「こいぬ」の要領で major, minor を付けるだけ。
- Vir : 英語の “virgin” はラテン語の “virgo” から転化したものです。

以上

7. 終りに

以上 55 星座について簡単に触れましたが、なにせラテン語というもの習ったこともなく、ましてラテン語の辞書も持たないで、もっぱら英和辞書を頼りに推量ばかりはたまた独断と偏見で文章をデッチ上げた次第です。誤りの部分も多々あると思ひますのでその時は平に御容赦願ひます。次回は残りの 33 星座について書きたいと思ひますのでよろしく。

夢飛行

山田幸子

月明りもなく、久しぶりに晴れた夜には となり近所の人の目と気にしながら、セーターやら ジャケットやらを着込み二階の窓から屋根へ降りるのです。私が初めて流星群なるものを見たのも、雪の積もたこの屋根の上でした。

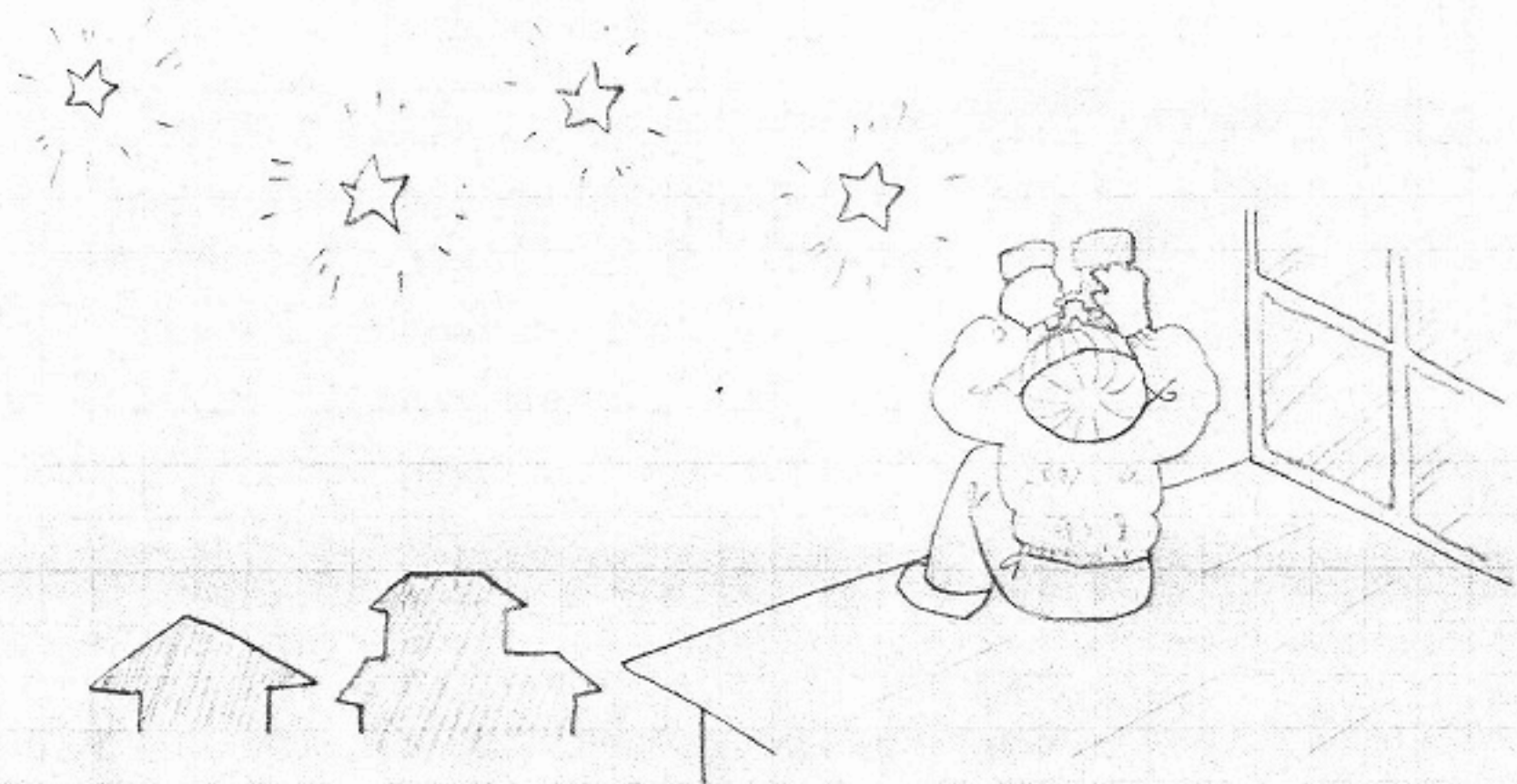
1月4日午前3時。確か4~5年前の「リゅう座流星群」。一面の銀世界に音もなく降る流れ星に目と見張ったものでした。

寒ければ寒いほど頭の中は冴えわたり、ヒーンと張りつめた冬の空気は昼間の忙しかった現実とは別の次元へと私を運んでいきます。遠く汽車が通りすぎる音が聞こえてくると、もう私は銀河鉄道の乗客となり、アンドロメダをめぐる長い旅へと出かけているのである。今見ている、何千何万光年も先のあの星が ほんとはもう爆発してなくなっているのかもしれない。どこか別の太陽系に、もし知的生物が存在する惑星があったら、その生物が眺める星空はいったいどんな星座を形作っているんだろう。

我々の太陽系はどこに見えるのかな。ほかの銀河系の住人が、やはり今こちらを向いて私と同じようなことを考えているのかもしれない。

大きくなったら何になりたい？「宇宙飛行士」。小学生の私は大まじめで考えたのです。理科の教科書にのっていた青い地球の写真。海の青さと雲の白さ。こんなに美しい光景を自分の目で確かめることができるなら、どんなに素晴らしいだろう。私が何よりも見てみたい星、それはこの美しい地球なのです。小さいころは空を飛びたくて、毎晩のように空を飛ぶ夢を見ていたものです。近い将来、一般の乗客を乗せた宇宙バスで地球遊覧ができる日がいずれ来ることでしょう。地球儀と同じ（変な表現？）ほんものの地球。一度でいいから見たい。

それにしても、ほんと寒いのでしょう。そろそろ手足もこえてきました。今日の空間飛行はこのへんで終わりにしましょう。明日も晴れるといいな。





以下は、天文ガイド(1984. 1月号)の Astro Letters からの抜粋です。私達の協会にも、アメリカで勉強中の人があります。海外のアstro・フレンドとの交通にも役立つとのことですから、さあ皆さん、*Let's enjoy English!*

★ ASTRO LETTERS



Henry Wilcocks
204 Bay Street,
Hilltown,
San Francisco,
U.S.A. CA00000

1 December 1983

Yamato Astronomical Supplies
883 Takai Building,
1-111 Naka-cho,
Chiyodaku, Tokyo,
Japan. 〒007

Dear Sir

Your range of refractors has been highly recommended to me by a friend. I am interested in buying one of the more powerful models. I am looking for a telescope which is adaptable to both astronomical and terrestrial use. Would you please send me details of the range and the accessories you have available for it. Please include details of eyepiece sets, alternative mounts, filters, prisms, motor drive units, finderscopes, and camera adaptors. In particular I would like to know the specifications of the 8cm and

10cm models in detail.

I will be in Tokyo for a few days early next month on business. I expect to make the purchase at that time. I would be very grateful if you could send me this information within the month so that I will have enough time to decide on my purchase before my departure.

Yours faithfully

Henry Wilcocks.

※ 以上の英文は、天文ガイド(1984.1月号 87ページ)

〔訳〕

拝啓

あなた方(ヤマト代理店)の屈折望遠鏡の種類を、私の友達が、非常に勧めています。私は、もっと強力な型の一つを買うことに興味があります。私は、天体用と地上用の両方に適している望遠鏡を探しています。どうぞ、そのために役立つような種類と付属品の詳細を私に送ってくださいませんか。どうぞ、アイピースセット、マウント、フィルター、プリズム、モータードライブユニット、ファインダー、それにカメラアダプター、の詳細も含めてお願いいたします。特に、私は、8cm・10cmの明細を詳しく知りたいと思っています。

私は、商用で来月の初めの数日間東京にいる予定です。私は、

その時、買い物しようと思っています。私は、出発前に買い物を決める時間がありますので、今月以内にこの報告を私に送ってくださいましたら、ありがたいと思っていますのですが、

敬具

このような手紙文を見ただけでも、自分にあった望遠鏡を選ぶということに天文ファンの方がとても気を使ってらっしゃることがわかります。私は、天文歴の短い初心者ですので、もっぱら、犬を散歩させながら、星空の美しさに見とれている毎日です。

でも、佐賀天文の有志の皆様には教わり、少しずつ、もっと詳しく、星空のことかかわっていきたいと思っています。

末松 広子



みなさん、お忙しいでしょうが、出席してくださいネ!

★
1984年度例会の予定日

1月	2月	3月	4月	5月	6月
29日	26日	総会25日	22日	27日	24日
7月	8月	9月	10月	11月	12月
29日	26日	16日	28日	25日	16日

※ 場所 佐賀市青年の家 (午前10:00～)

☆ みはさん! 会誌「佐賀天文」に愛称をつきましょう。

たとえば星座名でもいいし、星の名前でもいいですね、

「オリオン」、「Gemini」、「スターダスト」

「ムッチー」(あんまりだい) などいい……

いろんな名前を出して下さい。次号からはその愛称を使いたいと思います。

☆ ———— あとが記 ———— ☆

堂々、23ページの第3号です。

今年は例年になく寒い冬でしたから、自然の草花たちは確実に春の訪れを感じとり、小さな芽を出しはじめています。

みはさん冬眠からさめましたか?

今年の天文現象には目立ってこれといったものはありませんが、2年後のハレー彗星観測にむけて、機材をそろえたり、写真撮影の腕を磨いたりして、着々と遠来の客を向かえる準備を始めましょう。夏には佐賀地区だけのミニアストロパーティを開き、それまでには協会の望遠鏡を買おうという話が進んでいます。今年も楽しい夏になりそうですね。

編集: 末松広子、山田幸子

1984年2月

